

米国の関税措置の マクロ経済への影響について

2025年5月

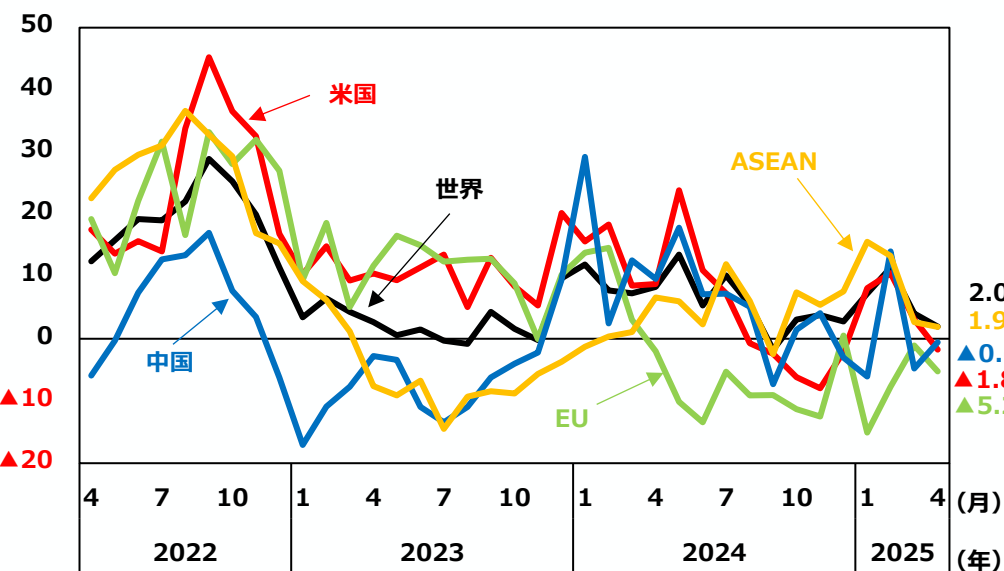
経済産業省経済産業政策局

日本の貿易

- 4月の輸出額は前年同月比2.0%増加。一方、**米国向けは前年同月比▲1.8%と減少**。
- 品目別では、米国向け自動車輸出は、輸出額は前年同月比▲4.8%の減少だが、輸出数量は同11.8%の増加。米国向け自動車の部分品の輸出額は同▲5.0%の減少、輸出数量も同▲5.9%の減少。
- 米国向け鉄鋼輸出は、輸出額が前年同月比▲29.0%の減少。輸出数量も同▲20.9%の減少。

日本の輸出額（地域別）

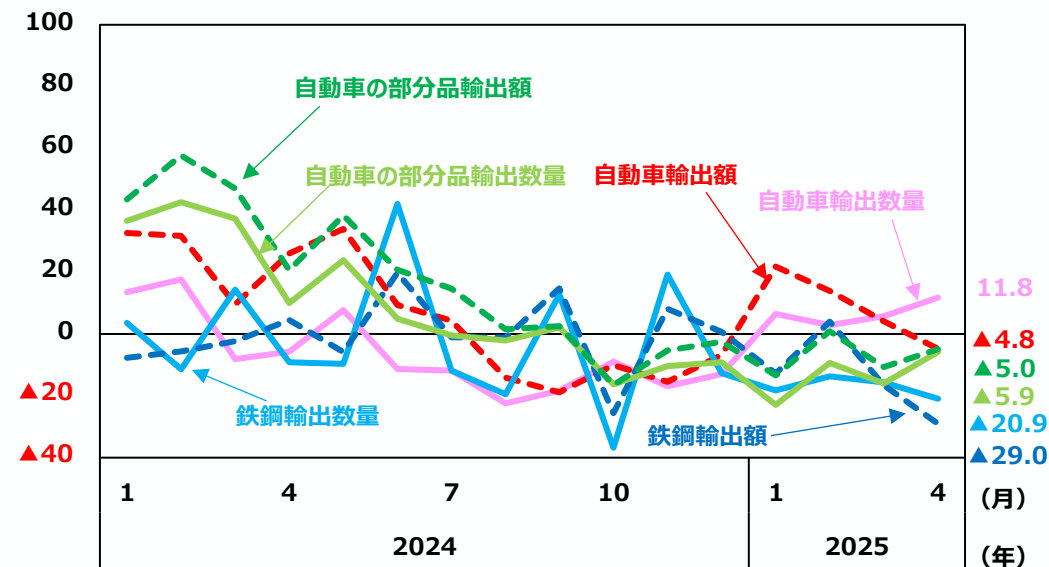
（前年同月比、%）



（資料）財務省「貿易統計速報」2025年5月21日公表

米国向けの輸出額と輸出数量（品目別）

（前年同月比、%）

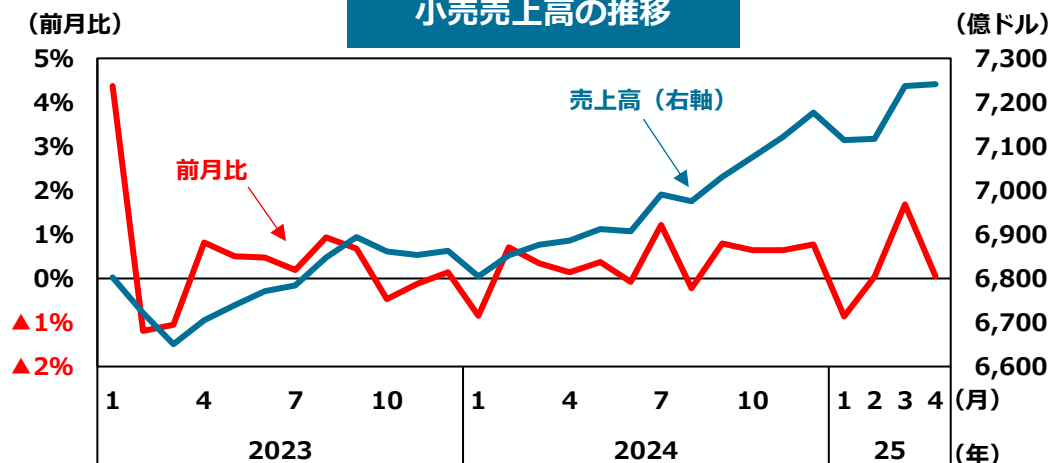


（資料）財務省「貿易統計速報」2025年5月21日公表

米国経済

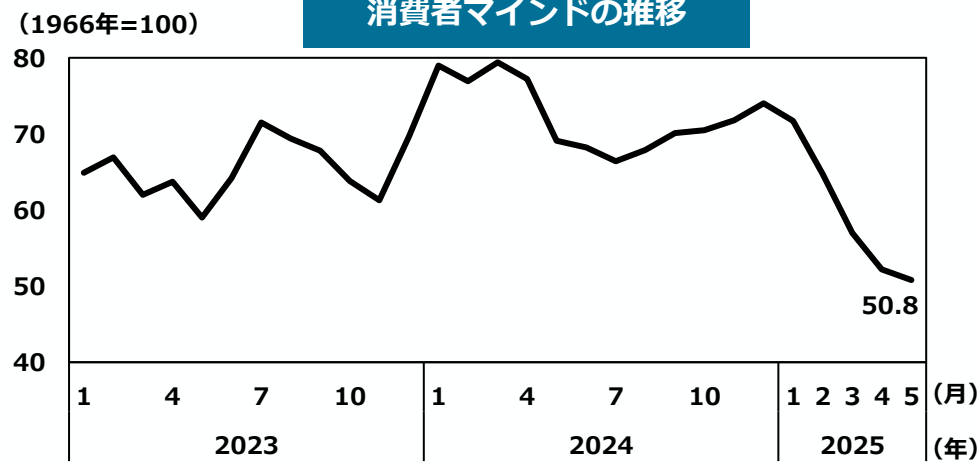
- 4月の小売売上高は前月比0.1%増加。一方で、消費者マインドは悪化。
- 4月の消費者物価の上昇率は概ね横ばい。一方で、家計の1年後の予想物価上昇率は上昇傾向。

小売売上高の推移



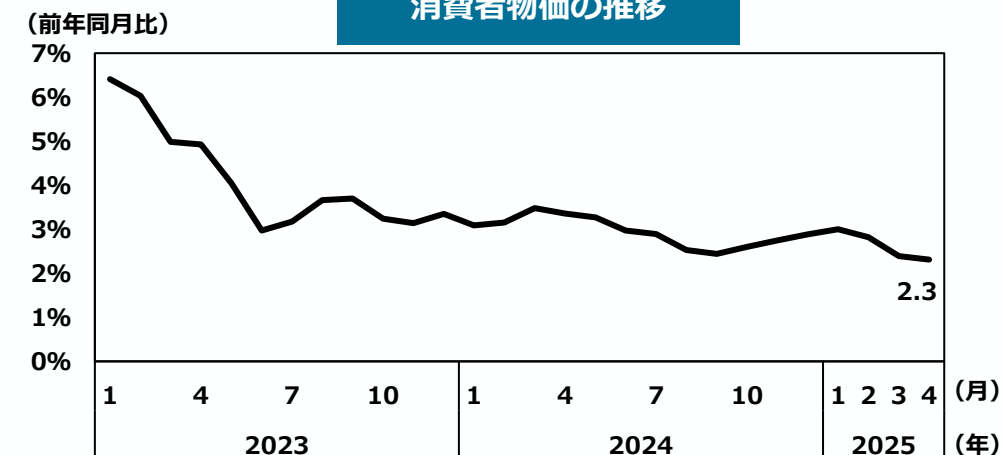
(資料) 米国商務省 2025年5月15日公表

消費者マインドの推移



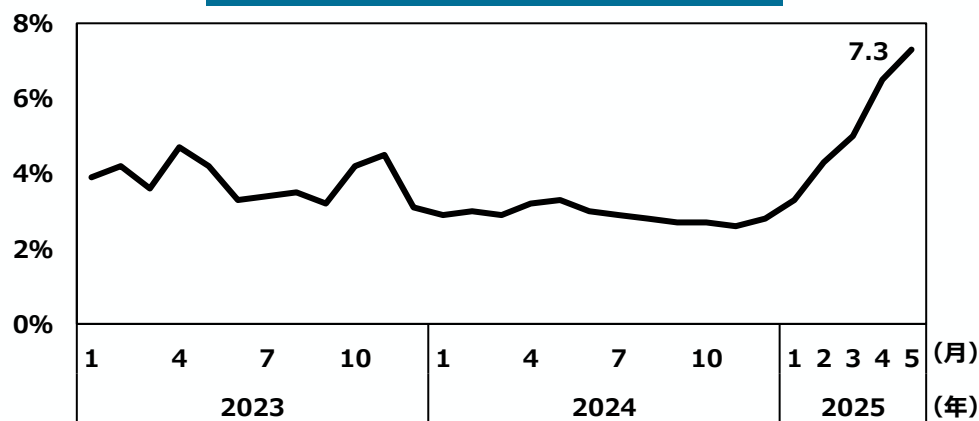
(資料) ミシガン大学 2025年5月16日公表

消費者物価の推移



(資料) 米国労働省「消費者物価指数 (CPI)」 2025年5月13日公表

1年後の予想物価上昇率の推移

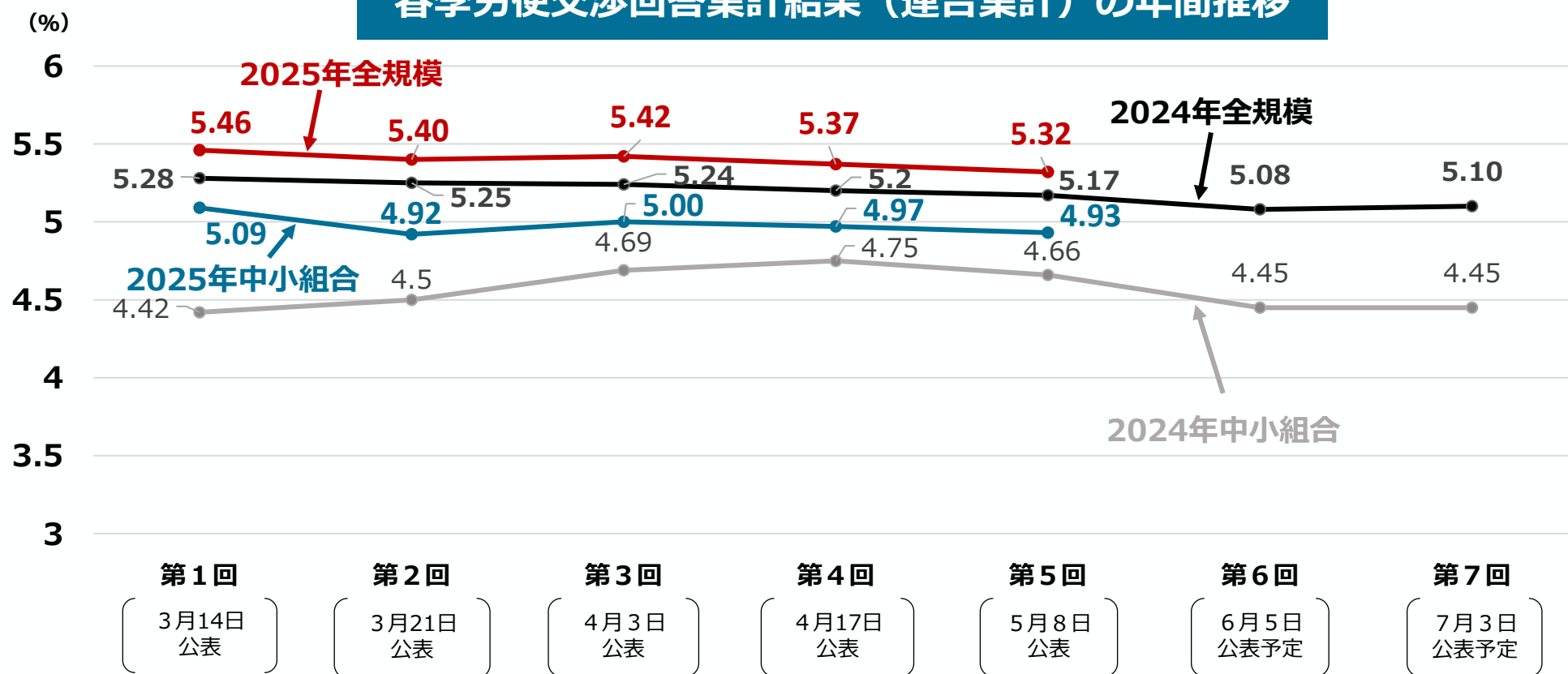


(資料) ミシガン大学 2025年5月16日公表

賃上げの動向

- 2025年の春季労使交渉は第5回回答集計時点で**全体の賃上げ率が5.32%**と、**前年よりも高い水準で推移**している。
- **中小組合に限った賃上げ率も4.93%**と、**全体の賃上げ率と同様に前年よりも高い水準で推移**している。

春季労使交渉回答集計結果（連合集計）の年間推移



※ 1 : 調査対象は、連合加盟企業の組合。「中小組合」は、組合員数300人未満の組合。

※ 2 : 賞与等を含まない月例賃金ベース。平均賃金方式（集計組合員数による加重平均）の集計。

（資料）日本労働組合総連合会「春季生活闘争回答集計結果について」